

歯と口の健康づくりネットワーク会議



平成15年度～

仙台市民の歯科保健向上のため、各推進主体が連携・協働し取り組みをすすめています。

(一社) 仙台市医師会, (一社) 仙台歯科医師会, (一社) 仙台市薬剤師会, (一社) 宮城県歯科衛生士会,
 仙台市 (教育局, 子供未来局, 各区保健福祉センター, 健康福祉局), 仙台市私立幼稚園連合会, 仙台市PTA協議会,
 仙台市保育所連合会, 東北大学大学院歯学研究科, 宮城産業保健総合支援センター (五十音順)

むし歯や歯周病予防などの
 歯と口の健康づくりは

インフルエンザ・新型コロナ等の
 ウイルス感染症の予防にもつながります。



□甘い飲食物を摂りすぎない、バランスのよい食生活

□デンタルフロス等を使用した歯みがき

□フッ化物の利用 (歯磨剤の利用, 歯科医院でのフッ化物歯面塗布, 集団フッ化物洗口)

□大人は喫煙・受動喫煙をしないようにする

※学校での歯みがきは「三つの密 (密閉, 密着, 密集)」を避け, うがいの時は「コップの中に
 静かに吐き出す」等の工夫で飛散防止を図りましょう。

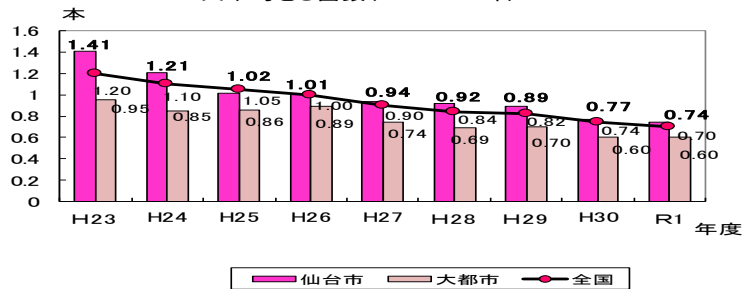
学齢期の歯科保健課題

中学1年生

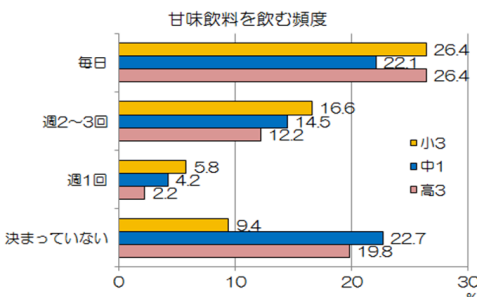


仙台市の中学1年生の平均むし歯数は、全国や他の政令市及び東京23区の平均値より多く、地域格差が認められる

一人平均むし歯数 (H23-R1年)

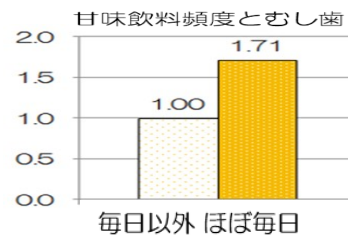


4人に1人が毎日甘味飲料を飲んでいる



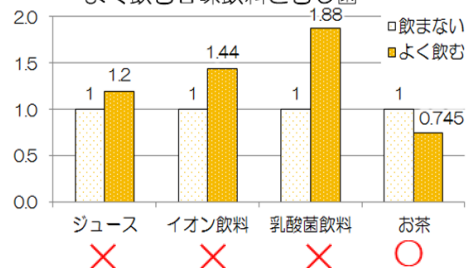
甘味飲料はこんなに
 むし歯になりやすいんです!

むし歯のなりやすさ



むし歯のなりやすさ

よく飲む甘味飲料とむし歯



甘味飲料を「毎日飲んでいる」児童・生徒は、全体の25%前後あり、「週2-3回」と回答した者を含めると40%に上ります。

更に「甘味飲料頻度と種類によるむし歯のなりやすさ」を解析した結果、毎日甘味飲料を飲む人は、毎日飲まない人よりも約1.7倍むし歯になりやすく、また、糖分が少しでも含まれる飲料は、お茶に比べるとむし歯になりやすいことがわかりました。

間食の内容や量・頻度などについて、子どもたちが主体的に考え、上手に間食を選べるようになることが重要です。